

# ● 都留市の財政状況 ●

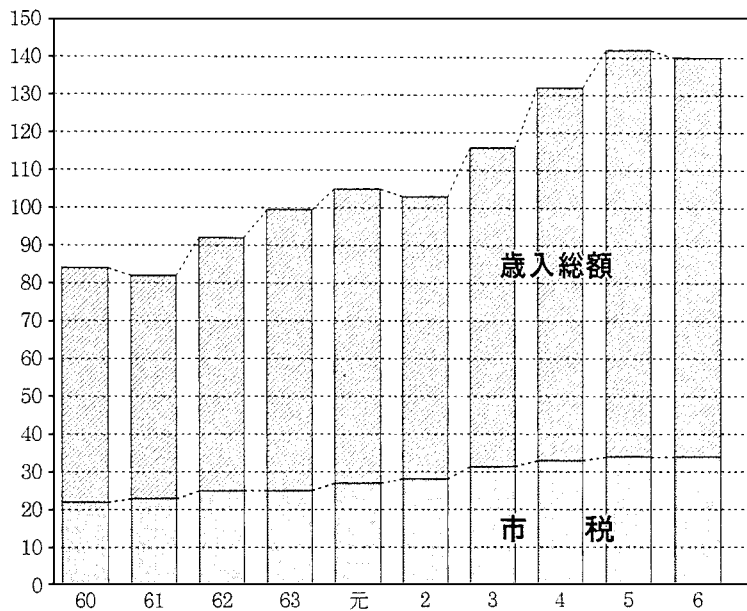
平成6年度予算執行状況等 (平成7年3月31日現在見込)

(単位 千円)

会計別	予 算 額 (含、繰越額)	執行額(見込み)		形式収支 A - B	翌年度に繰 越すべき 財 源 (C)	実質収支見込 A - B - C	
		歳入(A)	歳出(B)				
普通会計	一般会計	13,151,743	12,079,338	11,727,966	351,372	144,681	206,691
	都留文科大学特別会計	2,849,939	2,758,687	2,758,254	433	—	433
	住宅新築資金等貸付会計	28,533	28,508	28,508	—	—	—
	会計間繰入出調整	▲847,919	▲829,110	▲829,110	—	—	—
	合 計	15,182,296	14,037,423	13,685,618	351,805	144,681	207,124
その他の特別会計	4,185,973	4,220,478	3,936,089	284,389	—	284,389	

## 市民の負担の状況

(単位：億円)



都留市財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、平成6年度の財政状況等について公表します。

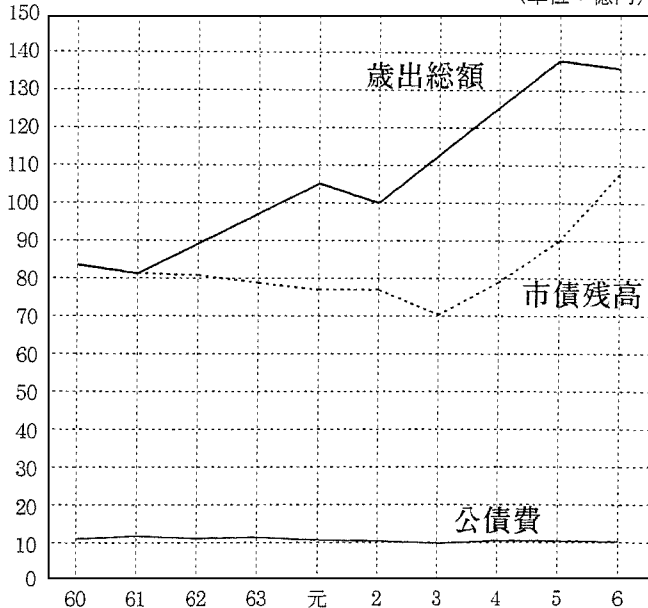
平成6年度は、明るい兆しが見え始めてきたとはいえ依然として厳しい財政環境でありましたが、限られた財源の中で、積極的に事業を推進してまいりました。特に、文化ホール建設も平成8年秋の開館に向け、本格化してきたところであります。

しかし、歳入面において住民税の減税及び地方交付税の伸び率の鈍化を市債の発行で補ったこと等により、下のグラフのとおり市債残高が増加しています。

今後、円高等により景気低迷を脱却できないことから一層厳しい財政環境が予想されますが、長期総合計画をもとに市民生活に直結した基盤整備を引き続き推進して行くため、財政調整基金や市債管理基金等を積極的に活用し、健全財政を堅持する中で、事業計画に支障をきたすことのないよう努力して行きます。

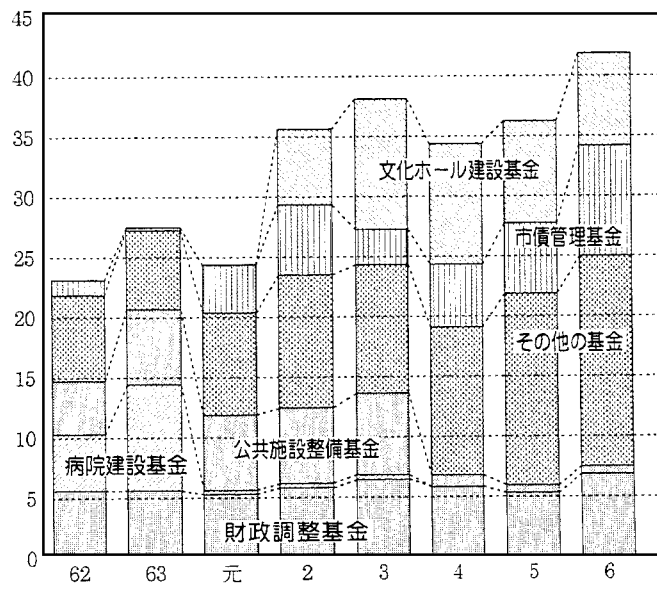
## 市債の状況

(単位：億円)



## 基金の状況

(単位：億円)



注) 表は、普通会計(一般、大学、住宅新築の各会計の合算額から、会計間の繰り入れ繰り出しを控除)で作成。